



fig. 8

ド・サイエンティストという役柄 (fig. 3) を、[JR 東日本：守るぞ踏切] (fig. 8) では古田捕手と野村監督の師弟関係を、さらには [サントリー・ピコー] では、NHK 教育テレビの英会話の先生を、といった具合に引用のソースには枚挙にいとまがない。考えてみれば、初めて佐藤が広告業界で注目されるきっかけとなった、朝日広告

賞受賞作「カルピス：ペチカ」(fig. 9) にしても、受け手の側の背景知識を大胆に利用した作品であり、古くからある素材の活用の方法において独創的な作品であった。

こうした佐藤の、必要に応じて過去のストックの中から、表現の材料や手法を自由自在に引き出してくる能力は、もう一人の天才大貫卓也にも共